

高齢者あんしんセンター ホピ園たより

回覧

令和4年9月1日発行 第85号
発行：高齢者あんしんセンターホピ園
ホームページ：http://turbulence.jp/



忘れても
あなたはあなたの
ままでいい

9月21日は 世界アルツハイマーデー

公益社団法人
認知症の人と家族の会

出典：公益社団法人
認知症の人と家族の会

1994年「国際アルツハイマー病協会」は、世界保健機関（WHO）と共同で毎年9月21日を「世界アルツハイマーデー」と制定し、この日を中心に認知症の啓蒙を実施しています。また、9月を「世界アルツハイマー月間」と定め、様々な取り組みを行っています。

高崎市の認知症への取り組み

認知症の相談

市内には認知症についての研修を受講した医師「もの忘れ相談医」がいます。市役所では「認知症サポート医」による相談を月1回予約制で実施しています。相談は無料です。

高崎市あんしん オレンジガイドブック 高崎市認知症ケアパス

認知症の予防から、認知症の進行に合わせたサービスをいつ、どこで、どのように受けられるのか、高崎市の制度やサービスを中心に情報をまとめたものです。

地域での見守り

認知症を理解し、認知症の方やその家族を温かく見守る「認知症サポーター」を養成しています。さらに、認知症サポーター養成講座を受講し、地域で活動する意思のある方を「高崎市オレンジサポーター」として登録しています。また、徘徊など所在不明になった高齢者の情報を「安心ほっとメール」で配信しています。

認知症地域支援推進員

各高齢者あんしんセンターに1名ずつ配置されています。専門医療機関や介護サービス事業所及び地域の支援機関との連携を図り、認知症の人やその家族を支援する相談業務等を行っています。

地域のつどいの場 (認知症カフェ)

認知症の方やその家族を含め、誰でも気軽に参加でき、カフェのようにお茶を飲みながら語り合う交流の場です。

参照：高崎市ホームページ

8/30～9/5 は防災週間です！

9月1日は「防災の日」、8月30日～9月5日は「防災週間」です。

ハザードマップはご存じでしょうか？避難先、備蓄品など、もしもの時に備えておきましょう！！

高崎市 ハザードマップ

災害から身を守るために

平成 30 年 9 月 発行

自分で命を守る
避難や対応を
決断できるの
はあなた自身

災害から身を守るためには、避難するなどあなた自身の対応が必要です。自分は大丈夫と思いこんだり、誰かに頼りきりになって、自分の命は自分で守るという姿勢を失ってはけません。

地域の災害を知る

- ハザードマップを使って
水害や土砂災害の危険な
箇所を確認

命を守るために、今できることを

- 避難先の確認
- 情報入手方法の確認

耐震補強と家具の固定

地域で助け合う
みんなで逃げる
みんなで助かる

災害の危険が迫ったとしても、ひとりではなかなか避難を決断できません。また、地域には自力で避難が難しい方もいます。あなただけでなく、地域のみんなでの避難や助け合いを確認しておきましょう。

地域のみんなを知る

- 普段からの声かけ
- 避難の支援が必要
な方の確認
- 避難方法の相談

声をかけて、みんなで逃げる

- 避難のときの
声かけ

市では避難を助けるためにいろいろな防災対策を実施しています。

**いろいろな方法での
避難の呼びかけ**

- 防災スピーカー
- 広報車の巡回
- 安心ほっとメール
- テレビ・ラジオ高崎
など

災害専用電話

027-321-5000

災害時、避難が必要となったときに自力での避難が困難な方はお電話ください。市の公用車またはバスによる避難支援を行います。

お問い合わせ先 ▶ 高崎市総務部防災安全課 027-321-1352



高齢者あんしんセンターとは…



高齢者の抱える心配ごとや悩みごと、介護保険に関する疑問などの総合相談窓口です。電話や来所ばかりではなく、ご自宅へも訪問し、相談をお受けしています。相談は無料です。訪問等で不在の時もあるため来所される際は、ご連絡していただくと助かります。お気軽にご相談ください。

お問い合わせ



<高齢者あんしんセンターホピ園>

- 住所：高崎市寺尾町 6 2 1 番地 1 (特別養護老人ホームホピ園内)
- 営業日及び営業時間：月～金曜日 午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分
- 電話：027-324-8844